

プログラム名(テーマ) 自然体験を通して友情を深める

目指す児童・生徒像

	起床後	朝食	午前の活動	昼食	午後の活動	夕食	夜間の活動	その他
1 日 目			・ 移 動 ・ 開校式（9：00～10：00） ・ 赤城野鳥観察（10：10～11：50）		・ AAP（13：30～16：30）		キャンプファイヤ（19：00～20：30） 一日の反省	
			・ 校歌を大きな声で歌わせる。 ・ 服装態度をきちんとして式に参加させる。 係の生徒は自分の役割を果たす。 ・ タオル、帽子飲み物持参し野鳥の生態を知るとともに自然保護への感心意欲を高める。		・ 活動を通して仲間とのコミュニケーションを高め、協調性を学び、自己概念を向上させる。 ・ けがに注意させるとともに、真剣に取り組ませる。 ・ 15人グループでおこなう。		・ 儀式的なキャンプファイヤーの後に、親睦的なキャンプファイヤーをおこなう。音声の墓ボリュームはなるべく落とし、自然の感覚と友情を育む。 ・ 一日の反省点や良かったことなどを振り返る。	※講師費用 8,000円 ×6チーム
2 日 目	朝の集い ラジオ体操 諸連絡 清掃活動		・ グリーンアドベンチャー （9：00～11：00） ・ 野外炊事 （11：10～13：30）		・ ネイチャーゲーム（14：30～16：30）		・ 星座観察（19：00～20：00） 一日の反省	
	・ 集いの係は自分の役割を果たして仕事をする。 ・ 体育委員はラジオ体操を元気におこなう。		・ 遊歩道を歩きながら、遊歩道沿いにある植物や生物を鑑賞し記録に残す。 ・ 交通には十分に注意し、交通事故に遭わぬように事前指導を行う。 ・ ・ けがや、やけど、衛生面に留意しながら作業を進めさせる。 ・ 参加出来ていない生徒については、個別指導を適切におこなう。 ・ 8人グループでおこなう。		・ 自然体験を通して、自然に親しみ、自然を理解しその素晴らしさを環視とらせる。 ・ 勝手な行動や個人行動をしないで班で協力して、おこなわせる。 ・ 危険な植物には触れないようにもう一度全体に確認する。 ・ 7人グループでおこなう。		・ 星座を肉眼や望遠鏡で観察し、天体に関する感心・意欲を高める。 ・ 器具の使い方を把握し丁寧に使用するよう指導する。 ・ 足元が暗いので注意させる。 ・ ワークシートにきちんとまとめをすることが出来る。 ・ 一日の反省点や良かったことなどを振り返る。	※講師費用 8,000円
3 日 目	朝の集い ラジオ体操 諸連絡 清掃活動 荷物整理と整理・整頓		・ オリエンテーリング ・ 閉校式		・ 移動			
	・ 集いの係は自分の役割を果たして仕事をする。 ・ 体育委員はラジオ体操を元気におこなう。 ・ 忘れ物がないように荷物整理をおこなう。布団をたたみ部屋の整理整頓をする。		・ 集団での行動をしっかり守り、ルールを守って公正におこなわせる。 ・ けがや危険な動植物には十分に注意をさせる。 ・ けじめある態度と服装で参加をさせる。 ・ 8人グループ		・ バスの中は、他の生徒の事を思いやりながら、楽しく過ごす。			

下段には、めあてや指導者、班分け、費用、準備、事前・事後指導、留意点などを記入。